平成 28 年 7 月 5 日

各 位

会 社 名 ： 日本化薬株式会社
代 表 者 ： 代表取締役社長 鈴木 政信
コード番号 ： 4272 東証一部
問い合せ先 ： 広 報 IR 部 長 舟橋 弘道
（電話:03-6731-5237）

新規抗がん薬内包高分子ミセル NK105 の第Ⅲ相臨床試験結果のお知らせ

日本化薬株式会社（本社:東京、代表取締役社長: 鈴木 政信）は本日、自社で開発を進めている抗がん薬内包高分子ミセル NK105 の転移・再発乳癌を対象とした第Ⅲ相臨床試験において、主要評価項目が達成されなかったことをお知らせいたします。今回行われた試験は、転移・再発乳癌を対象とした、NK105 群とパクリタキセル製剤群との週 1 回投与による有効性、安全性を比較する無作為化・国際共同試験です。主要評価項目は無増悪生存期間の統計学的な非劣性です。本試験における NK105 の有効性および安全性に関する詳細な解析を実施し、その結果は、今後開催される学術集会で発表する予定です。今後の研究開発の方針については、引き続き検討して参ります。

以 上

【参考】

NK105 について

NK105 は有効成分パクリタキセルを高分子ミセルに内包した新規 DDS（Drug Delivery System）製剤です。

[本件に対するお問い合せ先]
広報IR部
TEL:03-6731-5237